

経済学研究科・博士前期課程・履修モデル

目標タイプ:(博士前期課程)ミクロ経済学の理論を用いて途上国における様々な課題が起きている原因を考え、実証分析を行い、その解決策としての政策を提言できる研究者を目指す

| 学年           | 1年生   | 2年生   |
|--------------|---|---|
| 専門分野で理論を学ぶ科目 | (上)計量経済学特講Ⅰ<br>ミクロ経済学特論Ⅱ<br>労働経済学演習               | ミクロ経済学特論Ⅰ<br>経済政策特論Ⅰ<br>国際金融論演習<br>ミクロ経済学演習 |
| 研究手法を学ぶ科目    | (上)開発経済学特講Ⅰ<br>(上)開発経済学特講Ⅱ<br>開発経済学特論Ⅱ<br>開発経済学演習 | 開発経済学特論Ⅰ<br>開発経済学特殊研究                       |
| 関連科目         | 経済学研究科特殊研究Ⅰ<br>経済学研究科特殊研究Ⅱ                        |   |
| 論文作成関連科目     |   | 特定課題研究                                      |
| 取得単位         | 単位20  | 単位12  |

注:必要に応じて学部での講義を受講し、上限8単位まで組み込むことができる。